

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー

# 新興国ハイインカム株式ファンド

## 米ドル建 毎月分配型 クラスM受益証券

ルクセンブルグ籍契約型外国投資信託

## 運用報告書

(全体版)

作成対象期間  
第 12 期

( 自:2018年 1 月 1 日 )  
( 至:2018年12月31日 )

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。  
さて、ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド(以下「トラスト」といいます。)のサブ・ファンドである新興国ハイインカム株式ファンド(以下「ファンド」といいます。)は、このたび、第12期の決算を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

管理会社

ピクテ・アセット・マネジメント(ヨーロッパ)エス・エイ

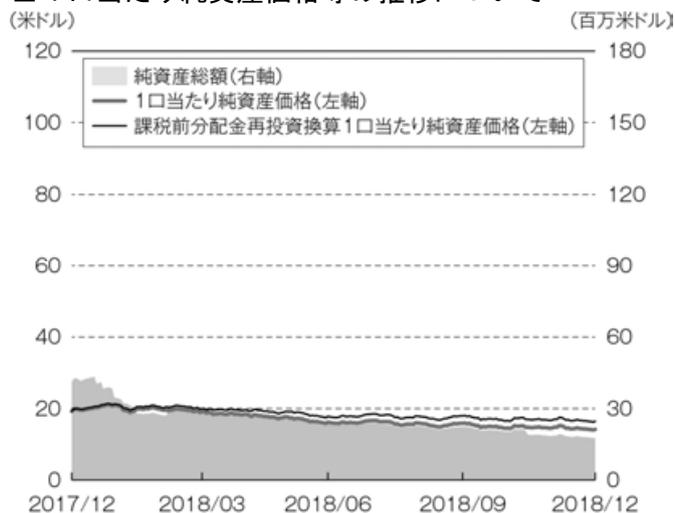
ファンドの仕組みは次のとおりです。

ファンド形態	ルクセンブルグ籍契約型公募外国投資信託
信託期間	無期限
繰上償還	<p>① 管理会社と保管受託銀行との間の合意により、いつでもトラストを解散し、またはファンドをいつでも清算することができます。</p> <p>② ファンドの純資産が300万米ドルを下回った場合、管理会社は、当該ファンドを解散する予定です。</p> <p>③ 受益証券の純資産総額が1,500万米ドルを下回った場合、管理会社の取締役会は、受益証券を強制的に買い戻すことを決定することができます。</p>
運用方針	<p>ファンドの目的は、主として、新興国に拠点を置き、かつ／または新興国において主な活動を行う企業により発行される世界の高配当利回りの株式および株式関連証券（転換社債など）に投資することにより、安定した分配金を支払うことです。第二の目的は、投資元本の長期的な成長を達成することです。</p>
主要投資対象	主として、新興国の高配当利回りの株式
ファンドの運用方法	<p>ファンドは、特定の銘柄、国や通貨に集中せず、分散投資します。ファンドは、幅広い投資対象から、魅力的な高配当利回り銘柄に絞り込み投資を行います。</p>
主な投資制限	<p>① 管理会社は、同一発行体の有価証券のファンドの保有が、ファンドの純資産総額の10%を超える場合は、ファンドのために、当該発行体の発行する有価証券に投資することができません<sup>(注)</sup>。</p> <p>② 上記①にかかわらず、投資顧問会社は、ファンドのために、通常、単一の発行体の有価証券につき5%を超えて取得しません。</p> <p>③ 管理会社は、ファンドのために、公認の証券取引所または他の規制ある市場で取引されていない有価証券にファンドの純資産総額の10%を超えて投資してはなりません<sup>(注)</sup>。かかる制限は短期金融商品には適用されません。</p> <p>(注) ①および③の制限は、EU加盟国、経済協力開発機構加盟国もしくはその地方公共団体またはEUの公的国際機関（地域内か、または世界的規模かを問いません。）が発行または保証する有価証券には適用されません。</p> <p>この他の投資制限については目論見書をご覧ください。</p>
分配方針	<p>管理会社は、毎月、投資による純利益および純実現キャピタル・ゲインから分配を行うことができ、分配の合理的水準を維持するために必要な場合、未実現キャピタル・ゲインおよび資本からも分配を行うことができます。分配は、毎月、各月の5日（5日が取引日ではない場合は翌取引日）の営業終了時に、受益者に対して宣言される予定です。</p>

## I. 運用の経過等

### (1) 当期の運用の経過および今後の運用方針

#### ■ 1口当たり純資産価格等の推移について



第11期末の1口当たり純資産価格：	19.24米ドル
第12期末の1口当たり純資産価格：	14.25米ドル
第12期中の1口当たり分配金合計額：	2.60米ドル
騰落率：	-14.68%

#### ■ 1口当たり純資産価格の主な変動要因

セクター別では、一般消費財・サービスと生活必需品の銘柄選択がプラスとなりましたが、情報技術の銘柄選択によるマイナス分で相殺されました。さらに、情報技術のアンダーウェイトもマイナスとなりました。国別では、配当水準がファンドの投資方針に沿った水準を下回る一部の中国銘柄を組入れていなかったことにより、相対リターンが低迷しました。

- \* 騰落率は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算しています。以下同じです。
- \* 1口当たり分配金合計額は、税引前の一口当たり分配金の合計額を記載しています。以下同じです。
- \* 課税前分配金再投資換算1口当たり純資産価格は、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。以下同じです。
- \* 課税前分配金再投資換算1口当たり純資産価格は、第11期末の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。
- \* ファンドにベンチマークは設定されていません。

## ■分配金について

当期（2018年1月1日～2018年12月31日）の1口当たり分配金（税引前）は下表のとおりです。なお、下表の「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」は、当該分配落日における1口当たり分配金額と比較する目的で、便宜上算出しているものです。

（金額：米ドル）

分配落日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産 価格比率(注1))	分配金を含む1口当たり 純資産価格の変動額(注2)
2018年1月9日	19.69	0.3 (1.50%)	1.72
2018年2月6日	19.52	0.3 (1.51%)	0.13
2018年3月6日	19.56	0.3 (1.51%)	0.34
2018年4月6日	18.72	0.3 (1.58%)	-0.54
2018年5月9日	17.81	0.3 (1.66%)	-0.61
2018年6月6日	17.36	0.3 (1.70%)	-0.15
2018年7月6日	15.83	0.3 (1.86%)	-1.23
2018年8月7日	16.32	0.3 (1.81%)	0.79
2018年9月6日	15.18	0.3 (1.94%)	-0.84
2018年10月9日	15.19	0.3 (1.94%)	0.31
2018年11月6日	15.04	0.3 (1.96%)	0.15
2018年12月6日	14.49	0.3 (2.03%)	-0.25

(注1) 「対1口当たり純資産価格比率」とは、以下の計算式により算出される値であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

$$\text{対1口当たり純資産価格比率 (\%)} = 100 \times a / b$$

a = 当該分配落日における1口当たり分配金額

b = 当該分配落日における1口当たり純資産価格 + 当該分配落日における1口当たり分配金額

(注2) 「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」とは、以下の計算式により算出されます。

$$\text{分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額} = b - c$$

b = 当該分配落日における1口当たり純資産価格 + 当該分配落日における1口当たり分配金額

c = 当該分配落日の直前の分配落日における1口当たり純資産価格

(注3) 2018年1月6日の直前の分配落日（2017年12月6日）における1口当たり純資産価格は、18.27米ドルでした。

## ■投資環境について

当期、MSCI エマージング・マーケット指数（日本円ベース）により評価した場合、新興国市場の株価は下落しました。

当期の新興国市場の中では南米の下落幅が相対的に小さな程度に留まりました。その主たる要因は小幅な下落に留まったブラジル株式で、ジャイル・ボルソナロ新大統領による市場重視の政権への期待感が株価に反映されました。一方、メキシコは選挙を巡る不透明感や、新政権が従来とは異なる経済政策をどこまで進められるかという懸念もあり、非常に厳しい1年となりました。

アジア（日本を除く）も厳しい1年でした。貿易摩擦の緊張の高まりや、中国政府の金融引き締めスタンスにより中国の消費が弱まったことなどから、アジア（日本を除く）市場が値下がりしました。アジア（日本を除く）の中では、2019年5月の選挙へ向けて不透明感があったものの、インドは比較的小幅な下落に留まりました。インドはグローバルに統合された経済圏から得る利益が比較的小さく、この点と構造的な成長見通しとが相俟って、他のアジア（日本を除く）の国と比べて相対的に有望な投資対象地域であると捉えられ始めました。ASEANでは、多くの国で汚職疑惑等の問題が生じたことからリターンは低迷しました。

EMEA（ヨーロッパ、中東、アフリカ）もアンダーパフォームでしたが、国毎にかなりばらつきがありました。ロシア市場が比較的小幅な下落に留まったのに対し、経常赤字や通貨安、政治的支援を巡る懸念など、年間を通じて政治の不透明感や経済の混乱が響き、トルコ株式は大幅に下落しました。

セクター別では、エネルギーと公益事業が市場全体をアウトパフォームしたのに対し、一般消費財・サービスとコミュニケーション・サービスは不振でした。

## ■ポートフォリオについて

暦年のファンドの日本円ベースでのリターンはマイナスでしたが、MSCI エマージング・マーケット指数に対してはアウトパフォームとなりました。

ファンドの投資対象は相対的に配当利回りが高い銘柄です。当期はテンセント、ナスパースやバイドゥなど無配または配当利回りが非常に低い銘柄の多くが低調な推移となりましたが、これらの銘柄は配当利回りがファンドの投資方針に沿った水準に届かず、組み入れてはいませんでした。これらがすべてコミュニケーション・サービスのセクターの銘柄だったので、同セクターのアンダーウェイトは配分効果から見てプラスの要因となりました。

不動産の組入れも、銘柄選択を中心に相対リターンを押し上げました。ファンドは、投資適格格付を付与され、競合他社よりも低い資金調達コストにより利益が拡大している優良な不動産開発業者や、業績の伸びが非常に良好で、また、財務状態が健全な企業を組入れしました。

相対リターンのマイナス要因となった組入れに目を転じると、情報技術の組入れが不振でした。一部の銘柄（台湾のハードウェア企業等）は好調なパフォーマンスを収めました。スマートフォンに関連銘柄が大幅に下落しました。しかしながら、何より株価が割安な水準まで下落したという点から投資妙味があると判断し、保有を続けました。

## ■投資の対象とする有価証券の主な銘柄

当期末現在における有価証券の主な銘柄については、後記「Ⅲ. ファンドの経理状況 (3) 投資有価証券明細表等」をご参照ください。

## ■今後の運用方針

ファンドは、今後も投資方針に従って運用を行っていきます。

## (2) 費用の明細

項目	項目の概要	
管理報酬 (投資顧問報酬を含みます。)	平均純資産総額の年率0.75%	ファンドの投資についての助言業務およびファンドの日々の運用業務
業務報酬	平均純資産総額の年率0.10%	ファンド資産の運用・管理、受益証券の発行・買戻しならびにファンドに関する登録・名義書換、管理および支払事務代行業務
保管報酬	平均純資産総額の年率0.25%	ファンドの資産の保管業務
販売報酬	関係する四半期における平均純資産総額の年率0.70%	口座内でのファンドの管理および事務手続き、運用報告書等各種書類の送付、購入後の情報提供等
代行協会員報酬	関係する四半期における平均純資産総額の年率0.10%	1口当たり純資産価格の公表を行い、また受益証券に関する目論見書、決算報告書その他の書類を販売会社に交付する等の業務
その他の費用 (当期)	0.28%	監査費用およびその他の費用、未払年次税、取引手数料等

(注) 各報酬については、目論見書に定められている料率を記しています。「その他の費用(当期)」には、運用状況等により変動するものや実費となるものが含まれます。便宜上、当期のその他の費用の金額をファンドの当期末の純資産総額で除して100を乗じた比率を表示していますが、実際の比率とは異なります。

## Ⅱ. 直近10期の運用実績

### (1) 純資産の推移

＜米ドル建 毎月分配型 クラスM受益証券＞

受益証券の運用は、ファンドの第5会計年度中である2011年4月8日に開始しました。このため、「Ⅱ. 直近10期の運用実績」において、第5会計年度以降の情報を記載しています。下記各会計年度末および第12会計年度中における各月末の純資産の推移は次のとおりです。

	純資産総額		1口当たり純資産価格	
	米ドル	千円	米ドル	円
第5会計年度末 (2011年12月31日)	44,927,625.33	4,986,517	73.27	8,132
第6会計年度末 (2012年12月31日)	243,756,250.56	27,054,506	71.13	7,895
第7会計年度末 (2013年12月31日)	124,682,675.00	13,838,530	55.25	6,132
第8会計年度末 (2014年12月31日)	96,973,799.87	10,763,122	38.03	4,221
第9会計年度末 (2015年12月31日)	47,346,179.52	5,254,952	20.27	2,250
第10会計年度末 (2016年12月31日)	31,221,267.20	3,465,248	18.40	2,042
第11会計年度末 (2017年12月31日)	41,271,319.96	4,580,704	19.24	2,135
第12会計年度末 (2018年12月31日)	17,840,897.37	1,980,161	14.25	1,582
2018年1月末日	34,531,818.96	3,832,687	20.94	2,324
2月末日	27,613,849.18	3,064,861	19.94	2,213
3月末日	27,461,049.28	3,047,902	19.04	2,113
4月末日	26,950,062.54	2,991,187	18.42	2,044
5月末日	25,329,386.06	2,811,309	17.38	1,929
6月末日	23,410,036.65	2,598,280	16.17	1,795
7月末日	23,903,972.10	2,653,102	16.65	1,848
8月末日	22,430,070.72	2,489,514	15.78	1,751
9月末日	22,315,432.36	2,476,790	15.86	1,760
10月末日	20,507,243.62	2,276,099	14.66	1,627
11月末日	18,688,674.46	2,074,256	14.78	1,640
12月末日	17,840,897.37	1,980,161	14.25	1,582

(注) 米ドルの円換算額は、2019年3月29日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル＝110.99円）によります。以下同じです。

## (2) 分配の推移

＜米ドル建 毎月分配型 クラスM受益証券＞

	1口当たり分配金	
	米ドル	円
第5会計年度 (2011年1月1日～ 2011年12月31日)	7.55	838
第6会計年度 (2012年1月1日～ 2012年12月31日)	13.80	1,532
第7会計年度 (2013年1月1日～ 2013年12月31日)	13.80	1,532
第8会計年度 (2014年1月1日～ 2014年12月31日)	13.80	1,532
第9会計年度 (2015年1月1日～ 2015年12月31日)	12.30	1,365
第10会計年度 (2016年1月1日～ 2016年12月31日)	3.80	422
第11会計年度 (2017年1月1日～ 2017年12月31日)	3.60	400
第12会計年度 (2018年1月1日～ 2018年12月31日)	2.60	289

### (3) 販売及び買戻しの実績

＜米ドル建 毎月分配型 クラスM受益証券＞

下記会計年度における販売および買戻しの実績ならびに下記会計年度末日現在の発行済口数は、次のとおりです。

会計年度	販売口数	買戻口数	発行済口数
第5会計年度	797,969 (797,969)	184,790 (184,790)	613,179 (613,179)
第6会計年度	3,923,733 (3,923,733)	1,110,000 (1,110,000)	3,426,912 (3,426,912)
第7会計年度	2,007,664 (2,007,664)	3,177,876 (3,177,876)	2,256,700 (2,256,700)
第8会計年度	1,327,648 (1,327,648)	1,034,419 (1,034,419)	2,549,929 (2,549,929)
第9会計年度	1,197,003 (1,197,003)	1,411,156 (1,411,156)	2,335,776 (2,335,776)
第10会計年度	295,658 (295,658)	934,626 (934,626)	1,696,808 (1,696,808)
第11会計年度	1,309,345 (1,309,345)	861,074 (861,074)	2,145,079 (2,145,079)
第12会計年度	289,080 (289,080)	1,182,559 (1,182,559)	1,251,600 (1,251,600)

(注) ( ) の数は本邦内における販売、買戻しおよび発行済口数です。

### Ⅲ. ファンドの経理状況

- a. ファンドの直近会計年度の日本文の財務書類は、ルクセンブルグにおける法令に準拠して作成された原文の財務書類を翻訳したものである（ただし、円換算部分を除く。）。これは「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」に基づき、「財務諸表等の用語、様式および作成方法に関する規則」第131条第5項ただし書の規定の適用によるものである。
- b. ファンドの原文の財務書類は、外国監査法人等（公認会計士法（昭和23年法律第103号）第1条の3第7項に規定する外国監査法人等をいう。）であるデロイト・オーディット・ソシエテ・ア・レスポンサビリテ・リミテから監査証明に相当すると認められる証明を受けており、当該監査証明に相当すると認められる証明に係る監査報告書に相当するもの（訳文を含む。）が当該財務書類に添付されている。
- c. ファンドの原文の財務書類は日本円および米ドルで表示されている。日本文の財務書類には、主要な金額について円換算額が併記されている。日本円への換算には、株式会社三菱UFJ銀行の2019年3月29日現在における対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル=110.99円）が使用されている。

## 公認の監査人の報告書

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド

(複数のサブ・ファンドを有するアンブレラ型のFCP(契約型共同投資信託))の受益者各位

ルクセンブルグ L-1855 ジェイ・エフ・ケネディ通り15番

### 年次財務書類に対する監査報告書

#### 監査意見

我々は、ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド(以下「ファンド」という。)および各サブ・ファンドの2018年12月31日現在の純資産計算書、投資有価証券およびその他の純資産明細表、ならびに同日に終了した年度の運用計算書および純資産変動計算書、重要な会計方針の要約を含む財務書類に対する注記で構成される本財務書類を監査した。

我々の意見では、添付の財務書類は、財務書類の作成および表示に関するルクセンブルグの法令上の要件に準拠して、ファンドおよび各サブ・ファンドの2018年12月31日現在の財務状態、ならびに同日に終了した年度の運用実績および純資産の変動について真実かつ公正に表示しているものと認める。

#### 意見の根拠

我々は、ルクセンブルクの金融監督委員会(以下「CSSF」という。)が採用した監査人に関する2016年7月23日の法律(以下「2016年7月23日法」という。)および国際監査基準(以下「ISAs」という。)に準拠して監査を行った。2016年7月23日法およびISAsの下での我々の責任については、「財務書類の監査に関する公認の監査人の責任」の項において詳述されている。

我々はまた、財務書類に対する我々の監査に関する倫理上の要件に従いつつ、ルクセンブルグのCSSFが採用した国際会計士倫理基準審議会の職業会計士の倫理規程(以下「IESBA規程」という。)に従ってファンドから独立した立場にあり、これらの倫理上の要件の下で他の倫理的な義務を果たしている。我々は、我々が入手した監査証拠が監査意見表明のための基礎を得るのに十分かつ適切であると判断している。

#### その他の情報

ファンドの管理会社の取締役会は、年次報告書を構成するその他の情報(財務書類およびそれに対する我々の公認の監査人の報告書は含まれない。)に関して責任を負う。

財務書類に対する我々の意見は、その他の情報を対象としておらず、我々は、その他の情報に対していかなる形式の結論の保証も表明しない。

財務書類の監査に関する我々の責任は、その他の情報を精読し、当該情報が、財務書類または我々が監査で入手した知識と著しく矛盾していないか、もしくは重要な虚偽表示があると思われるかについて検討することである。我々が実施した調査に基づき、当該情報に重要な虚偽表示があるという結論に達した場合、我々はその事実を報告する義務がある。この点に関し、我々に報告すべき事項はない。

#### 財務書類に対するファンドの管理会社の取締役会の責任

ファンドの管理会社の取締役会は、財務書類の作成および表示に関するルクセンブルグの法令上の要件に準拠して、当財務書類の作成および公正表示、ならびに不正または誤謬のいずれに起因するかを問わず、重要な虚偽表示がない財務書類を作成するために必要であるとファンドの管理会社の取締役会が決定する内部統制に関して責任を負う。

財務書類の作成において、ファンドの管理会社の取締役会は、ファンドが継続企業として存続する能力を評価し、ファンドの管理会社の取締役会がファンドの清算または運用の中止を意図している、もしくは現実的にそれ以外の選択肢がない場合を除き、継続企業的前提に関する事象を適宜開示し、

継続企業の会計基準を使用する責任を負う。

### 財務書類の監査に関する「公認の監査人」の責任

我々の監査の目的は、不正または誤謬のいずれに起因するかを問わず、財務書類に全体として重要な虚偽表示がないかどうかにつき合理的な保証を得ること、および監査意見を含む公認の監査人の報告書を発行することである。合理的な保証は高度な水準の保証ではあるが、2016年7月23日法およびルクセンブルクのCSSFが採用したISAsに準拠して行われる監査が、重要な虚偽表示を常に発見することを保証するものではない。虚偽表示は不正または誤謬により生じることがあり、重要とみなされるのは、単独でまたは全体として、当該財務書類に基づく利用者の経済的意思決定に影響を及ぼすことが合理的に予想される場合である。

2016年7月23日法およびルクセンブルクのCSSFが採用したISAsに準拠した監査の一環として、監査中、我々は専門的判断を下し、職業的懐疑心を保っている。また、以下も実行する。

- ・不正または誤謬のいずれに起因するかを問わず、財務書類の重要な虚偽表示のリスクを認識および評価し、それらのリスクに対応する監査手続を策定および実行し、我々の監査意見表明のための基礎として十分かつ適切な監査証拠を得る。不正による重要な虚偽表示は共謀、偽造、意図的な削除、不正表示または内部統制の無効化によることがあるため、誤謬による重要な虚偽表示に比べて、見逃すリスクはより高い。
- ・ファンドの内部統制の有効性についての意見を表明するためではなく、状況に適した監査手続を策定するために、監査に関する内部統制についての知識を得る。
- ・使用される会計方針の適切性ならびにファンドの管理会社の取締役会が行った会計上の見積りおよび関連する開示の合理性を評価する。
- ・ファンドの管理会社の取締役会が継続企業の前提の会計基準を採用した適切性および、入手した監査証拠に基づき、ファンドが継続企業として存続する能力に重大な疑義を生じさせる可能性のある事象または状況に関連する重要な不確実性の有無について結論を下す。重要な不確実性が存在するという結論に達した場合、我々は、公認の監査人の報告書において、財務書類における関連する開示に対して注意喚起し、当該開示が不十分であった場合は、監査意見を修正する義務がある。我々の結論は、公認の監査人の報告書の日付までに入手した監査証拠に基づく。しかし、将来の事象または状況が、ファンドが継続企業として存続しなくなる原因となることがある。
- ・開示を含む財務書類の全体的な表示、構成および内容について、また、財務書類が、適正表示を実現する方法で対象となる取引および事象を表しているかについて評価する。

我々は統治責任者に、特に、計画した監査の範囲および実施時期、ならびに我々が監査中に特定した内部統制における重大な不備を含む重大な監査所見に関して報告する。

デロイト・オーディットの公認の監査人を代表して

ニコラス・エンヌベール、公認の監査人  
パートナー

2019年3月20日  
ルクセンブルグ L-2220  
ノイドルフ通り560番

## Report of the Réviseur d'Entreprises Agréé / Auditor's report

To the Unitholders of

Pictet Global Selection Fund  
Luxembourg Mutual Investment Umbrella Fund FCP (Fonds Commun de Placement) with multiple sub-funds  
15, avenue J.F. Kennedy, L-1855 Luxembourg

### Report on the Audit of the Financial Statements

#### Opinion

We have audited the financial statements of Pictet Global Selection Fund (the "Fund") and of each of its sub-funds, which comprise the statement of net assets and the statement of investments and other net assets as at December 31, 2018 and the statement of operations and changes in net assets for the year then ended, and notes to the financial statements, including a summary of significant accounting policies.

In our opinion, the accompanying financial statements give a true and fair view of the financial position of the Fund and of each of its sub-funds as at December 31, 2018 and of the results of their operations and changes in their net assets for the year then ended in accordance with Luxembourg legal and regulatory requirements relating to the preparation and presentation of the financial statements.

#### Basis for Opinion

We conducted our audit in accordance with the Law of July 23, 2016 on the audit profession ("Law of July 23, 2016") and with International Standards on Auditing (ISAs) as adopted for Luxembourg by the *Commission de Surveillance du Secteur Financier* ("CSSF"). Our responsibilities under the Law of July 23, 2016 and ISAs are further described in the "Responsibilities of the Réviseur d'Entreprises Agréé for the Audit of the Financial Statements" section of our report. We are also independent of the Fund in accordance with the International Ethics Standards Board for Accountants' Code of Ethics for Professional Accountants ("IESBA Code") as adopted for Luxembourg by the CSSF together with the ethical requirements that are relevant to our audit of the financial statements, and have fulfilled our other ethical responsibilities under those ethical requirements. We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our opinion.

#### Other information

The Board of Directors of the Fund's Management Company is responsible for the other information. The other information comprises the information stated in the annual report but does not include the financial statements and our report of the Réviseur d'Entreprises Agréé thereon.

Our opinion on the financial statements does not cover the other information and we do not express any form of assurance conclusion thereon.

In connection with our audit of the financial statements, our responsibility is to read the other information and, in doing so, consider whether the other information is materially inconsistent with the financial statements or our knowledge obtained in the audit or otherwise appears to be materially misstated. If, based on the work we have performed, we conclude that there is a material misstatement of this other information, we are required to report this fact. We have nothing to report in this regard.

Report of the Réviseur d'Entreprises Agréé / Auditor's report (continued)

**Responsibilities of the Board of Directors of the Fund's Management Company for the Financial Statements**

The Board of Directors of the Fund's Management Company is responsible for the preparation and fair presentation of the financial statements in accordance with Luxembourg legal and regulatory requirements relating to the preparation and presentation of the financial statements, and for such internal control as the Board of Directors of the Fund's Management Company determines is necessary to enable the preparation of financial statements that are free from material misstatement, whether due to fraud or error.

In preparing the financial statements, the Board of Directors of the Fund's Management Company is responsible for assessing the Fund's ability to continue as a going concern, disclosing, as applicable, matters related to going concern and using the going concern basis of accounting unless the Board of Directors of the Fund's Management Company either intends to liquidate the Fund or to cease operations, or has no realistic alternative but to do so.

**Responsibilities of the Réviseur d'Entreprises Agréé for the Audit of the Financial Statements**

The objectives of our audit are to obtain reasonable assurance about whether the financial statements as a whole are free from material misstatement, whether due to fraud or error, and to issue a report of the *Réviseur d'Entreprises Agréé* that includes our opinion. Reasonable assurance is a high level of assurance, but is not a guarantee that an audit conducted in accordance with the Law dated July 23, 2016 and with ISAs as adopted for Luxembourg by the CSSF will always detect a material misstatement when it exists. Misstatements can arise from fraud or error and are considered material if, individually or in the aggregate, they could reasonably be expected to influence the economic decisions of users taken on the basis of these financial statements.

As part of an audit in accordance with the Law of July 23, 2016 and with ISAs as adopted for Luxembourg by the CSSF, we exercise professional judgment and maintain professional scepticism throughout the audit. We also:

- Identify and assess the risks of material misstatement of the financial statements, whether due to fraud or error, design and perform audit procedures responsive to those risks, and obtain audit evidence that is sufficient and appropriate to provide a basis for our opinion. The risk of not detecting a material misstatement resulting from fraud is higher than for one resulting from error, as fraud may involve collusion, forgery, intentional omissions, misrepresentations, or the override of internal control;
- Obtain an understanding of internal control relevant to the audit in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness of the Fund's internal control;
- Evaluate the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of accounting estimates and related disclosures made by the Board of Directors of the Fund's Management Company;
- Conclude on the appropriateness of the Board of Directors of the Fund's Management Company's use of the going concern basis of accounting and, based on the audit evidence obtained, whether a material uncertainty exists related to events or conditions that may cast significant doubt on the Fund's ability to continue as a going concern. If we conclude that a material uncertainty exists, we are required to draw attention in our report of the *Réviseur d'Entreprises Agréé* to the related disclosures in the financial statements or, if such disclosures are inadequate, to modify our opinion. Our conclusions are based on the audit evidence obtained up to the date of our report of the *Réviseur d'Entreprises Agréé*. However, future events or conditions may cause the Fund to cease to continue as a going concern;



Report of the Réviseur d'Entreprises Agréé / Auditor's report (continued)

- Evaluate the overall presentation, structure and content of the financial statements, including the disclosures, and whether the financial statements represent the underlying transactions and events in a manner that achieves fair presentation.

We communicate with those charged with governance regarding, among other matters, the planned scope and timing of the audit and significant audit findings, including any significant deficiencies in internal control that we identify during our audit.

For Deloitte Audit, *Cabinet de révision agréé*

Nicolas Hennebert, *Réviseur d'entreprises agréé*  
Partner

March 20, 2019  
560, rue de Neudorf  
L-2220 Luxembourg

(1) 貸借対照表

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド

純資産計算書

2018年12月31日現在

(単位：日本円)

日本円

資産

投資有価証券取得原価（注2）	190,680,809,946.25
投資にかかる未実現純利益／（損失）	2,056,939,865.75
投資有価証券時価評価額（注2）	192,737,749,812.00
オプション契約時価評価額（注2、11）	0.00
現金預金（注2）	928,567,488.00
銀行預金（注2）	0.00
未収利息、純額	0.00
為替先渡契約にかかる未実現純利益（注2、13）	0.00
その他の資産	363,246,314.00
	194,029,563,614.00

負債

未払管理報酬および投資顧問報酬（注4）	69,314,027.00
未払年次税（注3）	5,067,123.00
為替先渡契約にかかる未実現純損失（注2、13）	0.00
その他の未払報酬（注7）	63,986,886.00
	138,368,036.00

2018年12月31日現在純資産合計 193,891,195,578.00

2017年12月31日現在純資産合計 318,032,378,370.00

2016年12月31日現在純資産合計 315,369,259,036.00

添付の注記は、本財務書類と不可分一体である。

## (2) 損益計算書

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド

運用計算書および純資産変動計算書

2018年12月31日終了年度

(単位：日本円)

	日本円
期首現在純資産価額	318,032,378,370.00
<b>収益</b>	
配当金、純額(注2)	11,484,687,939.00
債券利息、純額(注2)	0.00
預金利息	24,364,288.00
その他の収益	7,024,297.00
	11,516,076,524.00
<b>費用</b>	
管理報酬および投資顧問報酬(注4)	1,063,950,731.00
保管報酬、銀行手数料および利息	690,863,061.00
管理事務代行、業務、監査およびその他の費用(注6)	346,571,943.00
未払年次税(注3)	25,761,413.00
取引手数料(注2)	425,287,200.00
	2,552,434,348.00
<b>投資純利益／(損失)</b>	8,963,642,176.00
投資対象売却にかかる実現純利益／(損失)(注2、15)	8,052,458,690.00
外国為替にかかる実現純利益／(損失)(注2)	(363,193,502.00)
オプション契約にかかる実現純利益／(損失)	0.00
為替先渡契約にかかる実現純利益／(損失)	(63,974,129.00)
先渡契約にかかる実現純利益／(損失)(注2)	0.00
<b>実現純利益／(損失)</b>	16,588,933,235.00
<b>以下にかかる未実現純評価利益／(損失)の変動：</b>	
投資(注2、16)	(54,901,420,094.00)
オプション契約	0.00
為替先渡契約	0.00
<b>運用による純資産の減少：</b>	(38,312,486,859.00)
受益証券発行手取額	7,275,177,710.00
受益証券買戻費用	(54,207,220,295.00)
配当金支払(注2、14)	(38,896,653,348.00)
再評価差異*	0.00
<b>期末現在純資産価額</b>	193,891,195,578.00

\* 上述の差異は、2017年12月31日から2018年12月31日までの間の、サブ・ファンドの通貨以外の通貨建ての投資証券クラスに関する異なる項目を、関連サブ・ファンドの通貨に換算する際に用いられる為

替レートの変動によるものである。

添付の注記は、本財務書類と不可分一体である。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド  
 新興国ハイインカム株式ファンド  
 発行済受益証券口数および1口当たり純資産価格

	米ドル建 毎月分配型 クラスM 受益証券		分配型 クラスP 受益証券	分配型 クラスP A 受益証券	分配型 S A M クラス受益証券
2018年12月31日現在					
発行済受益証券口数：	1, 251, 600. 00口		134, 623, 103. 50口	64, 340. 51口	206, 219. 00口
通貨	米ドル	円	円	円	円
2018年12月31日現在					
1口当たり純資産価格：	14. 25	1, 582	1, 421. 00	5, 409. 00	1, 144. 00
2017年12月31日現在					
1口当たり純資産価格：	19. 24	2, 135	1, 919. 00	7, 406. 00	1, 569. 00
2016年12月31日現在					
1口当たり純資産価格：	18. 40	2, 042	1, 850. 00	6, 921. 00	1, 518. 00

添付の注記は、本財務書類と不可分一体である。

## ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド

### 財務書類に対する注記

2018年12月31日現在

#### 注1 一般事項

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド（以下「ファンド」という。）は、ルクセンブルグのアンブレラ型の契約型投資信託（Fonds Commun de Placement）である。ファンドは、共同保有者の利益のために運用される有価証券およびその他の資産を共有する共有持分型投資信託である。

ファンドは、2010年12月17日のルクセンブルグ法律（改訂済）パートII（以下「2010年法」という。）の規定により規制される投資信託（以下「UCI」という。）としての資格を有している。さらに、オルタナティブ投資ファンド運用者に関する2013年7月12日付の改訂済み法律（以下「AIFM法」という。）の意義の範囲内で、オルタナティブ投資ファンドとしての資格を有している。

2016年5月27日付のルクセンブルグの法律に従い、ファンドは、ルクセンブルグの商業記録簿にK961号として登録されている。

ファンドは、ルクセンブルグ大公国 ルクセンブルグ、L-1855 ジェイ・エフ・ケネディ通り15番に登録事務所を有する、2010年法の第15章の意義の範囲内における管理会社であるピクテ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）エス・エイにより管理される。

AIFM法により、ファンドは公認のAIFMにより運用されなければならない。かかる法律の施行に照らして、2014年5月30日付で、ピクテ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）エス・エイがAIFMに任命された。

ピクテ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）エス・エイは、ルクセンブルグの商業記録簿にB51329として登録されている。

#### サブ・ファンドの活動

2018年12月31日現在、ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドには12本の運用中のサブ・ファンドが含まれている。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー日興ピクテ・グローバル・グローイング・マーケット・ファンド、日本円（日本円）建て

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド、日本円（日本円）建て

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー好配当世界公共株ファンド、米ドル（米ドル）建て

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・インカム・ストック・ファンド、日本円（日本円）建て

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・エマージング・ソブリン・ファンド、日本円（日本円）建て

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド、日本円（日本円）建て

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーリソース・リッチ・カンTRIES・ソブリン・ファンド、日本円（日本円）建て

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド、米ドル（米ドル）建て

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドージャパニーズ・エクイティ・オポチュニティーズ、日本円（日本円）建て

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーエマージング・エクイティ・ロウアー・ボラティリティー・ファンド、日本円（日本円）建て

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ディバーシファイド・ボンド・ファ

ンド、日本円（日本円）建て

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーダイナミック・アロケーション・ファンド、日本円（日本円）建て（2018年4月25日に設立）

#### 重要な事象

2018年8月、新たな目論見書が効力発生となった。

2018年8月24付で、ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド（英国、ロンドン EC2Y 5ET、ロンドン・ウォール通り120、モールハウス 11階）、ピクテ・アセット・マネジメント（香港）リミテッド（香港、コンノート・ロード・セントラル8、チャーターハウス8-9階）およびピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイ（スイス、CH-1211、ジュネーブ73、アカシア通り60）は、ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーダイナミック・アロケーション・ファンドの投資顧問会社に任命された。

#### クラス受益証券：

サブ・ファンド	クラス受益証券	受益証券を他のクラス受益証券に転換することおよびその逆を行うことができる。	年率0.01%の減じられたルクセンブルグ申込税を課される。	販売会社
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー日興ピクテ・グローバル・グローイング・マーケット・ファンド				
	クラスP受益証券	非該当	非該当	SMB C日興証券株式会社（「日本における主たる販売会社」）または管理会社により承認されたその他の販売会社を通じて申込みを行う投資家に対してのみ販売される。
	クラスPA受益証券	非該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売されるファンド・オブ・ファンズまたは管理会社により承認された機関投資家に対してのみ販売される。
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド				
	クラスP分配型受益証券	非該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売されるファンド・オブ・ファンズまたは管理会社により承認された機関投資家に対してのみ販売される。
	クラスPY分配型受益証券	非該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売されるファンド・オブ・ファンズまたは管理会社により承認された機関投資家に対してのみ販売される。
	クラスST分配型受益証券	非該当	該当	日本において新光投信株式会社により販売されるファンド・オブ・ファンズに対してのみ販売される。

サブ・ファンド	クラス受益証券	受益証券を他のクラス受益証券に転換することおよびその逆を行うことができる。	年率0.01%の減じられたルクセンブルグ申込税を課される。	販売会社
	クラスSAM分配型受益証券	非該当	該当	日本において三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社により販売されるファンド・オブ・ファンズに対してのみ販売される。
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー好配当世界公共株ファンド				
	P分配型受益証券	非該当	非該当	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社を通じて申込みを行う投資家に対してのみ販売される。
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・インカム・ストック・ファンド				
	クラスP分配型受益証券	非該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売されるファンド・オブ・ファンズまたは管理会社により承認された機関投資家に対してのみ販売される。
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・エマージング・ソブリン・ファンド				
	クラスP分配型受益証券	非該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売されるファンド・オブ・ファンズまたは管理会社により承認された機関投資家に対してのみ販売される。
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド				
	米ドル建 毎月分配型クラスM受益証券	非該当	非該当	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社を通じて申込みを行う投資家に対してのみ販売される。
	分配型クラスP受益証券	非該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売されるファンド・オブ・ファンズまたは管理会社により承認された機関投資家に対してのみ販売される。
	分配型クラスPA受益証券	非該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売されるファンド・オブ・ファンズまたは管理会社により承認された機関投資家に対してのみ販売される。
	分配型クラスSAM受益証券	非該当	該当	日本において三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社により販売されるファンド・オブ・ファンズに対してのみ販売される。

サブ・ファンド	クラス受益証券	受益証券を他のクラス受益証券に転換することおよびその逆を行うことができる。	年率0.01%の減じられたルクセンブルグ申込税を課される。	販売会社
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーリソース・リッチ・カントリーズ・ソブリン・ファンド				
	クラスP分配型受益証券	非該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売されるファンド・オブ・ファンズまたは管理会社により承認された機関投資家に対してのみ販売される。
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド				
	(HP日本円) 日本円建て分配型受益証券 <sup>(1)</sup>	該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売され、かつ管理会社により承認されたファンド・オブ・ファンズに対してのみ販売される。
	(HP豪ドル) 日本円建て分配型受益証券 <sup>(2)</sup>	該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売され、かつ管理会社により承認されたファンド・オブ・ファンズに対してのみ販売される。
	(HPブラジル・リアル) 日本円建て分配型受益証券 <sup>(2)</sup>	該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売され、かつ管理会社により承認されたファンド・オブ・ファンズに対してのみ販売される。
	(HP南アフリカ・ランド) 日本円建て分配型受益証券 <sup>(2)</sup>	該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売され、かつ管理会社により承認されたファンド・オブ・ファンズに対してのみ販売される。
	(HPメキシコ・ペソ) 日本円建て分配型受益証券 <sup>(2)</sup>	該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売され、かつ管理会社により承認されたファンド・オブ・ファンズに対してのみ販売される。
	(HPトルコ・リラ) 日本円建て分配型受益証券 <sup>(2)</sup>	該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売され、かつ管理会社により承認されたファンド・オブ・ファンズに対してのみ販売される。
	(HP米ドル) 日本円建て分配型受益証券 <sup>(2)</sup>	該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売され、かつ管理会社により承認されたファンド・オブ・ファンズに対してのみ販売される。

サブ・ファンド	クラス受益証券	受益証券を他のクラス受益証券に転換することおよびその逆を行うことができる。	年率0.01%の減じられたルクセンブルグ申込税を課される。	販売会社
	(HPY日本円) 日本円建て分配型受益証券 <sup>(1)</sup>	該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売され、かつ管理会社により承認されたファンド・オブ・ファンズに対してのみ販売される。
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドージャパニーズ・エクイティ・オポチュニティーズ				
	(HP米ドル) 日本円建て受益証券	該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売されるファンド・オブ・ファンズまたは管理会社により承認された機関投資家に対してのみ販売される。
	クラスP日本円建て受益証券	該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売されるファンド・オブ・ファンズまたは管理会社により承認された機関投資家に対してのみ販売される。
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーエマージング・エクイティ・ロウアー・ボラティリティー・ファンド				
	クラスP分配型受益証券	該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売され、かつ管理会社により承認されたファンド・オブ・ファンズに対してのみ販売される。
	クラスPY分配型受益証券	該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売され、かつ管理会社により承認されたファンド・オブ・ファンズに対してのみ販売される。
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ディバーシファイド・ボンド・ファンド				
	クラスP分配型受益証券	該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売され、かつ管理会社により承認されたファンド・オブ・ファンズに対してのみ販売される。
	クラスPA分配型受益証券	該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売される日本のファンド・オブ・ファンズに対してのみ販売される。
	クラスPY分配型受益証券	該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売されるファンド・オブ・ファンズまたは管理会社により承認された機関投資家に対してのみ販売される。

サブ・ファンド	クラス受益証券	受益証券を他のクラス受益証券に転換することおよびその逆を行うことができる。	年率0.01%の減じられたルクセンブルグ資本税を課される。	販売会社
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーダイナミック・アロケーション・ファンド				
	クラスP受益証券	該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売されるファンド・オブ・ファンズまたは管理会社により承認された機関投資家に対してのみ販売される。

- (1) 当該クラスの目的は、当該クラスの通貨に対し、サブ・ファンドの投資有価証券にかかる為替リスクを大幅にヘッジすることである。
- (2) 当該クラスの目的は、括弧内に挿入された日本円以外の通貨で発行された特定の通貨に対し、サブ・ファンドの投資有価証券にかかる為替リスクを大幅にヘッジすることである。

## 注2－重要な会計方針の要約

### 一般事項

財務書類は、ルクセンブルグにおいて一般に公正妥当と認められるUCIに関する会計原則および同国において適用される法定の報告要件に従い表示されている。

現行のファンドの目論見書に定められる通り、各クラス受益証券の純資産額は、各取引日に管理会社により決定される。各サブ・ファンドの取引日は以下の通りである。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー日興ピクテ・グローバル・グローイング・マーケット・ファンドについては、ルクセンブルグ、日本および英国における各銀行営業日、ニューヨーク証券取引所の営業日ならびに日本における金融商品取引業者の営業日が取引日である。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー好配当世界公共株ファンドについては、ルクセンブルグ、日本および英国における各銀行営業日、ならびに日本における証券会社の営業日が取引日である。

以下のサブ・ファンズについては、ルクセンブルグ、英国および日本における各銀行営業日が取引日である。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・インカム・ストック・ファンド

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・エマージング・ソブリン・ファンド

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーリソース・リッチ・カントリーズ・ソブリン・ファンド

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドージャパニーズ・エクイティ・オポチュニティーズ

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーエマージング・エクイティ・ロウアー・ボラティリティー・ファンド

以下のサブ・ファンドについては、日本、ルクセンブルグ、英国およびアメリカ合衆国における

各銀行営業日が取引日である。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ディバーシファイド・ボンド・  
ファンド

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーダイナミック・アロケーション・ファンド

#### 設立費用

設立費用は、最長5年間にわたり償却されている。

#### 各サブ・ファンドの外国通貨換算

サブ・ファンドの基準通貨以外の通貨建てで表示される現金預金、その他の純資産および投資有価証券の時価評価額は、期末日現在の実勢為替レートでサブ・ファンドの基準通貨に換算される。

サブ・ファンドの基準通貨以外の通貨建てで表示される収益および費用は、取引日に適用される為替レートでサブ・ファンドの基準通貨に換算される。

発生する為替損益は、運用計算書および純資産変動計算書に計上される。

#### ファンドの結合財務書類

ファンドの結合財務書類は、ユーロで表示され、期末現在の実勢為替レートでユーロに換算される各サブ・ファンドの財務書類における項目の合計に等しい。

#### 資産の評価

- (1) 証券取引所に上場されている有価証券または他の規制ある市場で取引されている有価証券は、かかる取引所または市場における入手可能な最終の価格で評価される。有価証券が複数の証券取引所または市場で取引されている場合には、かかる有価証券の主要市場である証券取引所または市場における入手可能な最終の価格により決定される。
- (2) 証券取引所に上場されていない有価証券または他の規制ある市場で取引されていない有価証券は、入手可能な直近の取引値で評価される。
- (3) 取引値が入手できない有価証券または(1)および/または(2)に記載される価格が公正な市場価格を反映していない有価証券は、管理会社の取締役会によって決定される合理的に予想される売却価格に基づき、慎重かつ誠実な立場から評価される。
- (4) 短期流動資産は、償却原価で評価される。
- (5) オープン・エンド型UCIの受益証券/株式は、入手可能な最終の純資産額に基づいて評価される。決定された価格がこれらの純資産の公正価値を反映していない場合には、公平かつ慎重な基準に従い、管理会社の取締役会によって価格が決定される。
- (6) 規制ある市場、EU域外の証券取引所または他の規制ある市場において上場または取引されていない、残存期間が12か月を超えない短期金融商品は、額面に経過利息を加えた額で評価され、その合計評価額は定額法に従って減価償却される。
- (7) クレジット・リンク債（「CLN」）は、CLNの発行日から2018年12月31日までの原債券の価格の推移（利含み価格で評価される）に基づき、CLNの発行日から2018年12月31日までの（原債券の通貨およびCLNの通貨間の）為替レートの推移を考慮して評価される。
- (8) 手元現金または現金預金、要求払債券および手形ならびに未収金、前払費用、宣言されたまたは発生済みであるが未受領の配当金および利息は、額面価額が入手可能でないと考えられる場合を除き、額面価額で構成される。額面価額が入手可能でないと考えられる場合には、かかる評価額は、これらの資産が適切に真価を反映していると管理会社の取締役が判断した金額を控除することにより決定される。

#### 先物契約の評価

先物契約の評価は、入手可能な最終の価格に基づく。

#### 差金決済取引（「CFD」）の評価

CFDは、原資産の評価日と取得日の価格間の差異に基づき、評価される。

### 先物契約およびCFDの認識

各純資産価額の計算において、先物契約およびCFDにかかる証拠金コールは、相手方の銀行口座による先渡契約関連の実現純損益勘定が直接計上される。

### 先物契約およびCFDの会計処理

先物契約およびCFDにかかる未実現評価利益および損失は、各未決済先物契約またはCFDの日々の時価評価額の増加／減少相当額の現金受領／支払いを通じて日々決済される。当該現金は、「現金預金」の項目で純資産計算書において計上され、それに対応する数字が「先渡契約にかかる実現純利益および損失」の項目で運用計算書および純資産変動計算書において計上される。

### 為替先渡契約の会計処理

未決済の為替先渡契約から発生する未実現純損益は、評価日において同日現在適用される先渡為替価格を基準に決定され、純資産計算書に計上される。

### 投資有価証券の売却にかかる実現純損益

投資有価証券の売却にかかる実現純損益は、売却投資有価証券の加重平均原価に基づき計算される。

### 投資有価証券の取得原価

サブ・ファンドの基準通貨以外の通貨建ての投資有価証券の取得原価は、取得日に適用される為替レートでサブ・ファンドの通貨に換算される。

### 収益

配当金は、落ち日に源泉徴税引後の金額で計上される。利息は、発生基準で純額で計上される。

### 分配金の支払い

管理会社は、サブ・ファンドまたはクラスに対する全ての当期利益および純実現キャピタル・ゲインから分配を宣言することができ、また、分配の合理的水準を維持するために必要な場合、関連するサブ・ファンドまたはクラスの未実現キャピタル・ゲインまたは資本からも分配を宣言することができる。各サブ・ファンドまたはクラスに適用される分配方針は、英文目論見書の関連別紙に記載される。

分配の水準は、予想投資純利益を超える場合もある。したがって、投資者は、投資者に対する分配にはある種の資本の払出し的要素が含まれており、かかる要素が関連するファンドのキャピタル・ゲインを上回った場合は、関連するサブ・ファンドの純資産価額を低下させることに留意すべきである。

分配の結果、ファンドの純資産価額がルクセンブルグの法律に定める最低額に満たなくなる場合には、分配は行われぬ。

支払期日から5年以内に請求されなかった分配金は、失効し、関連するサブ・ファンドまたはクラスに返戻される。

### 取引費用

取引費用は、投資有価証券の購入および売却に関連する各サブ・ファンドにより生じた費用を表す。これらの費用は、仲買手数料、銀行手数料、税金、保管受託報酬およびその他の取引費用を含み、2018年12月31日に終了した年度の運用計算書および純資産変動計算書に含まれる。

### 注3 一年次税

ルクセンブルグにおける現行法規に従い、ファンドは、いかなる所得税も課せられない。ファンドは、その純資産に対して、四半期毎に支払われ、各四半期末現在の純資産に基づいて計算される年次税（年率0.05%）を課せられる。かかる税金は、機関投資家に受益者が限定されるクラス受益証券に帰属する純資産に関し、0.01%の料率まで減じられる。ルクセンブルグにおける他のUCIの受益証券／株式に投資される純資産額については、本年次税を免除される。ただし、かかる受益証券／株式

が既に本年次税を課せられている場合に限る。

#### 注4ー管理報酬および投資顧問報酬

管理会社は、各サブ・ファンドの資産から、各サブ・ファンド／クラスに帰属する平均純資産額を基準に以下の比例料率で計算される報酬を受領する権利を有する。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー日興ピクテ・グローバル・グローイング・マーケット・ファンド：	
クラスP 受益証券：	年率0.75%
クラスP A 受益証券：	年率0.25%
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド：	
クラスP 分配型受益証券：	年率0.35%
クラスP Y 分配型受益証券：	年率0.35%
クラスS T 分配型受益証券：	年率0.70%
クラスS AM 分配型受益証券：	年率0.70%
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー好配当世界公共株ファンド：	
P 分配型受益証券：	年率0.70%
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・インカム・ストック・ファンド：	
クラスP 分配型受益証券：	年率0.35%
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・エマージング・ソブリン・ファンド：	
クラスP 分配型受益証券：	年率0.30%
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド：	
米ドル建 毎月分配型 クラスM 受益証券：	年率0.75%
分配型 クラスP 受益証券：	年率0.40%
分配型 クラスP A 受益証券：	年率0.25%
分配型 クラスS AM 受益証券：	年率0.85%
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーリソース・リッチ・カントリーズ・ソブリン・ファンド：	
クラスP 分配型受益証券：	年率0.30%
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド：	
(HP 日本円) 日本円建て分配型受益証券：	年率0.35%
(HP 豪ドル) 日本円建て分配型受益証券：	年率0.35%
(HP 米ドル) 日本円建て分配型受益証券：	年率0.35%
(HP ブラジル・レアル) 日本円建て分配型受益証券：	年率0.35%
(HP 南アフリカ・ランド) 日本円建て分配型受益証券：	年率0.35%
(HP メキシコ・ペソ) 日本円建て分配型受益証券：	年率0.35%
(HP トルコ・リラ) 日本円建て分配型受益証券：	年率0.35%
(HP 日本円) 日本円建て分配型受益証券：	年率0.35%
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドージャパニーズ・エクイティ・オポチュニティーズ：	
(HP 米ドル) 日本円建て受益証券：	年率0.40%
クラスP 日本円建て受益証券：	年率0.40%

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーエマージング・エクイティ・ロウアー・ボラティリティー・ファンド：	
クラスP分配型受益証券：	年率0.25%
クラスPY分配型受益証券：	年率0.25%
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ディバーシファイド・ボンド・ファンド	
クラスP分配型受益証券：	年率0.50%
クラスPA分配型受益証券：	年率0.10%
クラスPY分配型受益証券：	年率0.10%
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーダイナミック・アロケーション・ファンド	
クラスP受益証券：	年率0.35%

投資顧問会社への報酬は、管理会社により負担される。

#### 注5－販売報酬

日本における主たる販売会社は、後述のサブ・ファンドのそれぞれの資産から、関連四半期中のサブ・ファンド／クラスに帰属する平均純資産総額を基準に以下の比例料率で計算される四半期毎に支払われる報酬を受領する権利を有する。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー日興ピクテ・グローバル・グローイング・マーケット・ファンド：	
クラスP受益証券：	年率0.65%
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー好配当世界公共株ファンド：	
P分配型受益証券：	年率0.50%
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド 米ドル建 毎月分配型クラスM受益証券：	年率0.70%

#### 注6－代行協会員報酬

代行協会員は、以下の比例料率により、かかるクラスに帰属する平均純資産総額を基準に計算される、対応するクラスP受益証券および米ドル建 毎月分配型クラスM受益証券の資産から四半期毎に支払われる報酬を受領する権利を有する。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー日興ピクテ・グローバル・グローイング・マーケット・ファンド：	
クラスP受益証券：	年率0.10%
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー好配当世界公共株ファンド：	
P分配型受益証券：	年率0.20%
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド 米ドル建 毎月分配型クラスM受益証券：	年率0.10%

これらは、運用計算書および純資産変動計算書において、「管理事務代行、業務、監査およびその他の費用」の項目に含まれる。

#### 注7－その他の未払報酬

2018年12月31日現在、その他の未払報酬には、主に保管受託報酬、管理事務代行報酬、販売報酬および代行協会員報酬が含まれている。

注 8－販売手数料および買戻手数料

販売手数料に加えて、1口当たり純資産価格の3%を上限とする、販売会社に対して支払われる申込手数料（加えて、もしあれば税金）も請求される。

以下については、申込手数料は課せられない。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド ーグローバル・ユーティリティーズ・エクイ ティ・ファンド	クラスP分配型受益証券 クラスPY分配型受益証券 クラスST分配型受益証券 クラスSAM分配型受益証券
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド ーグローバル・インカム・ストック・ファンド	クラスP分配型受益証券
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド ーグローバル・エマージング・ソブリン・ファ ンド	クラスP分配型受益証券
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド ー新興国ハイインカム株式ファンド	分配型 クラスP受益証券 分配型 クラスPA受益証券 分配型 クラスSAM受益証券
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド ーリソース・リッチ・カンTRIES・ソブリ ン・ファンド	クラスP分配型受益証券
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド ーグローバル・ユーティリティーズ・エクイ ティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド	すべてのクラスのサブ・ファンド
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド ージャパニーズ・エクイティ・オポチュニ ティーズ	すべてのクラスのサブ・ファンド
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド ーエマージング・エクイティ・ロウアー・ボラ ティリティー・ファンド	クラスP分配型受益証券 クラスPY分配型受益証券
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド ーグローバル・ディバーシファイド・ボンド・ ファンド	クラスP分配型受益証券 クラスPA分配型受益証券 クラスPY分配型受益証券
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド ーダイナミック・アロケーション・ファンド	クラスP受益証券

各サブ・ファンドの受益証券は、1口当たり純資産価格で買戻される。前述の買戻しに際し、買戻

手数料は課せられない。

一定の状況下において、管理会社は、現行のファンドの目論見書に定義される「希薄化課金」を課すことができる。

その場合、希薄化課金は、受益証券1口当たり純資産価格の2%を超過してはならない。

#### 注9－2018年12月31日現在の為替レート

2018年12月31日現在、以下の為替レートが、結合純資産計算書において、サブ・ファンドの純資産額をユーロに換算するために使用された。

1 ユーロ =	125.420641	日本円
1 ユーロ =	1.143150	米ドル

米ドル建て以外の通貨建ての投資証券クラスに関連する異なる項目を変換する際に、以下の為替レートが使用された。

1 米ドル =	1.417435	豪ドル
1 米ドル =	3.875750	ブラジル・レアル
1 米ドル =	110.034960	日本円
1 米ドル =	19.647499	メキシコ・ペソ
1 米ドル =	5.292963	トルコ・リラ
1 米ドル =	14.380000	南アフリカ・ランド

#### 注10－先渡契約

先物契約

ファンドは、2018年12月31日現在、以下の未決済の先物契約を有していた。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーダイナミック・アロケーション・ファンド

			満期日	通貨	日本円での残高
購入	92.00契約	DJ Euro Stoxx 50 DVP	2020/12/21	ユーロ	144,949,207.27
購入	13.00契約	DJ Industrial Average Index	2019/03/15	米ドル	165,525,763.52
購入	79.00契約	MSCI Emerging Markets Index	2019/03/15	米ドル	418,495,211.88
購入	10.00契約	TOPIX Index	2019/03/08	日本円	149,409,000.00
売却	76.00契約	Euro Stoxx 50 ESTX 50 EUR	2019/03/18	ユーロ	(286,094,555.15)

差金決済取引（「CFD」）

ファンドは、2018年12月31日現在、以下の未決済のCFDを有していた。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドージャパニーズ・エクイティ・オポチュニティーズ

銘柄	数量/額面価額	通貨	日本円での残高
サイバーエージェント	(700)	日本円	(2,971,500.00)
三菱UFJフィナンシャル・グループ	33,300	日本円	17,912,070.00
小田急電鉄	(1,500)	日本円	(3,625,500.00)
大阪ガス	(2,100)	日本円	(4,218,900.00)
東邦ガス	(900)	日本円	(4,171,500.00)

### 注11ーオプション契約

ファンドは、2018年12月31日現在、以下の未決済のオプション契約を有していた。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーダイナミック・アロケーション・ファンド

名称	数量	ストライク	満期日	通貨	日本円での コミットメント	日本円での時価
CALL S&P 500	96	3100	2018/12/31	米ドル	686,497.46	26,408.00

2018年12月31日現在、この契約の時価は26,408.00円であり、純資産計算書の資産の部に含まれている。

### 注12ーワラント

ファンドは、2018年12月31日現在、以下の未決済のワラントを有していた。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーエマージング・エクイティ・ロウアー・ボラティリティー・ファンド

名称	数量	満期日	通貨	日本円での コミットメント
BTS Group Holdings	19,300.00	2019/11/29	タイ・バーツ	621,072.49

### 注13ー為替先渡契約

下記の同一の通貨ペアにかかる為替先渡契約は合算されている。満期日までの年限が最長の契約のみが表示されている。

ファンドは、2018年12月31日現在、以下の未決済の為替先渡契約を有していた。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・エマージング・ソブリン・ファンド

通貨	購入	通貨	売却	満期日
トルコ・リラ	9,100,000.00	米ドル	1,661,107.13	2019/01/18
アルゼンチン・ペソ	59,670,000.00	米ドル	1,430,951.66	2019/04/08

2018年12月31日現在のこれらの契約にかかる未実現純利益は、6,725,717.00円であり、純資産計算書に含まれている。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーリソース・リッチ・カントリーズ・ソブリン・ファンド

通貨	購入	通貨	売却	満期日
ブラジル・レアル	42,385,215.00	米ドル	10,863,708.96	2019/02/04
チリ・ペソ	962,000,001.00	米ドル	1,409,631.34	2019/03/14
インドネシア・ルピア	124,183,383,793.00	米ドル	8,479,284.08	2019/01/23
日本円	129,850,000.00	米ドル	1,174,884.02	2019/01/08
メキシコ・ペソ	37,006,102.00	米ドル	1,820,129.12	2019/03/19
ロシア・ルーブル	101,991,220.00	米ドル	1,519,436.33	2019/01/14
米ドル	491,103.32	ブラジル・レアル	1,920,000.00	2019/02/04
米ドル	287,169.37	チリ・ペソ	197,000,000.00	2019/01/24
米ドル	4,125,772.14	メキシコ・ペソ	83,900,000.00	2019/01/22

米ドル	1,442,789.88	マレーシア・リンギット	6,040,000.00	2019/02/25
米ドル	16,167,910.17	タイ・バーツ	527,279,802.00	2019/04/05

2018年12月31日現在のこれらの契約にかかる未実現純損失は、6,232,075.00円であり、純資産計算書に含まれている。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド

通貨	購入	通貨	売却	満期日
豪ドル	8,425,625.05	米ドル	5,944,278.47	2019/01/31
ブラジル・リアル	54,662,024.19	米ドル	13,999,453.25	2019/01/25
日本円	1,333,334.00	豪ドル	17,112.14	2019/01/08
日本円	3,472,834,459.00	米ドル	31,442,028.02	2019/01/31
日本円	1,333,332.00	南アフリカ・ランド	174,830.17	2019/01/08
メキシコ・ペソ	8,335,250.66	米ドル	417,848.94	2019/01/31
トルコ・リラ	1,408,909.48	米ドル	262,171.47	2019/01/31
米ドル	265,012.95	豪ドル	368,000.00	2019/01/25
米ドル	2,155,738.56	ブラジル・リアル	8,407,914.65	2019/01/25
米ドル	3,356,226.38	カナダ・ドル	4,495,000.00	2019/01/25
米ドル	352,827.58	チリ・ペソ	243,059,000.00	2019/01/25
米ドル	11,594,800.12	ユーロ	10,153,000.00	2019/01/25
米ドル	2,924,279.23	英ポンド	2,309,000.00	2019/01/25
米ドル	1,895,662.74	香港ドル	14,829,000.00	2019/01/25
米ドル	568,144.96	インドネシア・ルピア	8,274,784,000.00	2019/01/25
米ドル	526,364.91	イスラエル・シェケル	1,974,000.00	2019/01/28
米ドル	1,537,397.46	日本円	169,958,000.00	2019/01/31
米ドル	600,221.50	マレーシア・リンギット	2,499,000.00	2019/01/25
米ドル	243,282.12	トルコ・リラ	1,327,000.00	2019/01/25
南アフリカ・ランド	11,688,340.39	米ドル	803,626.14	2019/01/31

2018年12月31日現在、これらの契約にかかる未実現純利益は238,026.60米ドルであり、純資産計算書に含まれている。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドージャパニーズ・エクイティ・オポチュニティーズ

通貨	購入	通貨	売却	満期日
日本円	1,270,001.00	米ドル	11,519.59	2019/01/09
米ドル	26,374.36	日本円	2,914,233.00	2019/01/31

2018年12月31日現在のこれらの契約にかかる未実現純損失は、15,718.49円であり、純資産計算書に含まれている。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ディバーシファイド・ボンド・ファンド

通貨	購入	通貨	売却	満期日
ユーロ	156,284.94	日本円	20,000,000.00	2019/01/07
日本円	1,235,000,000.00	ユーロ	9,581,937.88	2019/01/07
日本円	1,235,000,000.00	米ドル	10,947,207.72	2019/01/07

2018年12月31日現在のこれらの契約にかかる未実現純利益は、58,803.596.00円であり、純資産計算書に含まれている。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーダイナミック・アロケーション・ファンド

通貨	購入	通貨	売却	満期日
日本円	1,532,071,816.00	豪ドル	18,700,000.00	2019/01/25
日本円	71,759,017.00	人民元	4,420,000.00	2019/01/18
日本円	347,205,096.00	ユーロ	2,700,000.00	2019/01/18
日本円	209,411,175.00	英ポンド	1,450,000.00	2019/01/18
日本円	2,462,053,433.00	米ドル	21,885,000.00	2019/01/18
米ドル	580,000.00	カナダ・ドル	777,427.36	2019/01/18

2018年12月31日現在のこれらの契約にかかる未実現純利益は、155,382,294.00円であり、純資産計算書に含まれている。

注14－分配金の支払

2018年12月31日に終了した年度中、以下の分配金が支払われた。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド クラスP分配型受益証券：

2018年1月	1口当たり100円
2018年2月	1口当たり90円
2018年3月	1口当たり90円
2018年4月	1口当たり90円
2018年5月	1口当たり90円
2018年6月	1口当たり90円
2018年7月	1口当たり90円
2018年8月	1口当たり90円
2018年9月	1口当たり90円
2018年10月	1口当たり90円
2018年11月	1口当たり90円
2018年12月	1口当たり90円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド クラスS T分配型受益証券：

2018年1月	1口当たり83円
2018年2月	1口当たり83円
2018年3月	1口当たり83円
2018年4月	1口当たり83円
2018年5月	1口当たり83円
2018年6月	1口当たり83円
2018年7月	1口当たり83円
2018年8月	1口当たり83円
2018年9月	1口当たり83円
2018年10月	1口当たり83円
2018年11月	1口当たり83円
2018年12月	1口当たり83円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・  
ファンド クラスSAM分配型受益証券：

2018年1月	1口当たり70円
2018年2月	1口当たり70円
2018年3月	1口当たり70円
2018年4月	1口当たり70円
2018年5月	1口当たり70円
2018年6月	1口当たり70円
2018年7月	1口当たり70円
2018年8月	1口当たり70円
2018年9月	1口当たり70円
2018年10月	1口当たり70円
2018年11月	1口当たり70円
2018年12月	1口当たり70円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー好配当世界公共株ファンド P分配型受益証券：

2018年1月	1口当たり0.03米ドル
2018年2月	1口当たり0.03米ドル
2018年3月	1口当たり0.03米ドル
2018年4月	1口当たり0.03米ドル
2018年5月	1口当たり0.03米ドル
2018年6月	1口当たり0.03米ドル
2018年7月	1口当たり0.03米ドル
2018年8月	1口当たり0.03米ドル
2018年9月	1口当たり0.03米ドル
2018年10月	1口当たり0.03米ドル
2018年11月	1口当たり0.03米ドル
2018年12月	1口当たり0.03米ドル

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・インカム・ストック・ファンド ク  
ラスP分配型受益証券：

2018年1月	1口当たり40円
2018年2月	1口当たり40円
2018年3月	1口当たり40円
2018年4月	1口当たり40円
2018年5月	1口当たり40円
2018年6月	1口当たり40円
2018年7月	1口当たり40円
2018年8月	1口当たり40円
2018年9月	1口当たり40円
2018年10月	1口当たり40円
2018年11月	1口当たり40円
2018年12月	1口当たり40円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・エマージング・ソブリン・ファンド  
クラスP分配型受益証券：

2018年1月	1口当たり63円
2018年2月	1口当たり30円
2018年3月	1口当たり30円
2018年4月	1口当たり30円
2018年5月	1口当たり30円
2018年6月	1口当たり30円
2018年7月	1口当たり30円
2018年8月	1口当たり30円
2018年9月	1口当たり30円
2018年10月	1口当たり30円
2018年11月	1口当たり30円
2018年12月	1口当たり30円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド 米ドル建 毎  
月分配型 クラスM受益証券：

2018年1月	1口当たり0.30米ドル
2018年2月	1口当たり0.30米ドル
2018年3月	1口当たり0.30米ドル
2018年4月	1口当たり0.30米ドル
2018年5月	1口当たり0.30米ドル
2018年6月	1口当たり0.30米ドル
2018年7月	1口当たり0.15米ドル
2018年8月	1口当たり0.15米ドル
2018年9月	1口当たり0.15米ドル
2018年10月	1口当たり0.15米ドル
2018年11月	1口当たり0.10米ドル
2018年12月	1口当たり0.10米ドル

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド 分配型 クラ  
スP受益証券：

2018年1月	1口当たり27円
2018年2月	1口当たり27円
2018年3月	1口当たり27円
2018年4月	1口当たり27円
2018年5月	1口当たり27円
2018年6月	1口当たり18円
2018年7月	1口当たり18円
2018年8月	1口当たり18円
2018年9月	1口当たり14円
2018年10月	1口当たり14円
2018年11月	1口当たり14円
2018年12月	1口当たり14円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド 分配型 クラ

スPA受益証券：

2018年1月	1口当たり85円
2018年2月	1口当たり85円
2018年3月	1口当たり85円
2018年4月	1口当たり85円
2018年5月	1口当たり85円
2018年6月	1口当たり85円
2018年7月	1口当たり85円
2018年8月	1口当たり85円
2018年9月	1口当たり85円
2018年10月	1口当たり85円
2018年11月	1口当たり85円
2018年12月	1口当たり85円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド 分配型 クラ

スSAM受益証券：

2018年1月	1口当たり22円
2018年2月	1口当たり22円
2018年3月	1口当たり22円
2018年4月	1口当たり22円
2018年5月	1口当たり22円
2018年6月	1口当たり22円
2018年7月	1口当たり15円
2018年8月	1口当たり15円
2018年9月	1口当たり15円
2018年10月	1口当たり15円
2018年11月	1口当たり10円
2018年12月	1口当たり10円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーリソース・リッチ・カントリーズ・ソブリン・  
ファンド クラスP分配型受益証券：

2018年1月	1口当たり32円
2018年2月	1口当たり32円
2018年3月	1口当たり32円
2018年4月	1口当たり32円
2018年5月	1口当たり32円
2018年6月	1口当たり32円
2018年7月	1口当たり32円
2018年8月	1口当たり32円
2018年9月	1口当たり16円
2018年10月	1口当たり16円
2018年11月	1口当たり16円
2018年12月	1口当たり16円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・  
カレンシー・ヘッジド・ファンド クラス（HP日本円）日本円建て分配型受益証券：

2018年1月	1口当たり80円
2018年2月	1口当たり80円
2018年3月	1口当たり80円
2018年4月	1口当たり80円
2018年5月	1口当たり40円
2018年6月	1口当たり40円
2018年7月	1口当たり40円
2018年8月	1口当たり40円
2018年9月	1口当たり40円
2018年10月	1口当たり40円
2018年11月	1口当たり40円
2018年12月	1口当たり40円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・  
カレンシー・ヘッジド・ファンド クラス（HP米ドル）日本円建て分配型受益証券：

2018年1月	1口当たり100円
2018年2月	1口当たり100円
2018年3月	1口当たり100円
2018年4月	1口当たり100円
2018年5月	1口当たり50円
2018年6月	1口当たり50円
2018年7月	1口当たり50円
2018年8月	1口当たり50円
2018年9月	1口当たり50円
2018年10月	1口当たり50円
2018年11月	1口当たり50円
2018年12月	1口当たり50円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・  
カレンシー・ヘッジド・ファンド クラス（HP豪ドル）日本円建て分配型受益証券：

2018年1月	1口当たり60円
2018年2月	1口当たり60円
2018年3月	1口当たり60円
2018年4月	1口当たり60円
2018年5月	1口当たり30円
2018年6月	1口当たり30円
2018年7月	1口当たり30円
2018年8月	1口当たり30円
2018年9月	1口当たり30円
2018年10月	1口当たり30円
2018年11月	1口当たり30円
2018年12月	1口当たり30円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・  
カレンシー・ヘッジド・ファンド クラス（HPブラジル・リアル）日本円建て分配型受益証券：

2018年1月	1口当たり30円
2018年2月	1口当たり30円
2018年3月	1口当たり30円
2018年4月	1口当たり30円
2018年5月	1口当たり15円
2018年6月	1口当たり15円
2018年7月	1口当たり15円
2018年8月	1口当たり15円
2018年9月	1口当たり15円
2018年10月	1口当たり15円
2018年11月	1口当たり10円
2018年12月	1口当たり10円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・  
カレンシー・ヘッジド・ファンド クラス（HP南アフリカ・ランド）日本円建て分配型受益証  
券：

2018年1月	1口当たり30円
2018年2月	1口当たり30円
2018年3月	1口当たり30円
2018年4月	1口当たり30円
2018年5月	1口当たり20円
2018年6月	1口当たり20円
2018年7月	1口当たり20円
2018年8月	1口当たり20円
2018年9月	1口当たり20円
2018年10月	1口当たり20円
2018年11月	1口当たり20円
2018年12月	1口当たり20円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・  
カレンシー・ヘッジド・ファンド クラス（HPメキシコ・ペソ）日本円建て分配型受益証券：

2018年1月	1口当たり70円
2018年2月	1口当たり70円
2018年3月	1口当たり70円
2018年4月	1口当たり70円
2018年5月	1口当たり60円
2018年6月	1口当たり60円
2018年7月	1口当たり60円
2018年8月	1口当たり60円
2018年9月	1口当たり60円
2018年10月	1口当たり60円
2018年11月	1口当たり60円
2018年12月	1口当たり60円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド クラス（HPトルコ・リラ）日本円建て分配型受益証券：

2018年1月	1口当たり70円
2018年2月	1口当たり70円
2018年3月	1口当たり70円
2018年4月	1口当たり70円
2018年5月	1口当たり70円
2018年6月	1口当たり70円
2018年7月	1口当たり70円
2018年8月	1口当たり70円
2018年9月	1口当たり70円
2018年10月	1口当たり70円
2018年11月	1口当たり50円
2018年12月	1口当たり50円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーエマージング・エクイティ・ロウアー・ボラティリティー・ファンド クラスP分配型受益証券：

2018年1月	1口当たり80円
2018年2月	1口当たり80円
2018年3月	1口当たり80円
2018年4月	1口当たり80円
2018年5月	1口当たり80円
2018年6月	1口当たり80円
2018年7月	1口当たり80円
2018年8月	1口当たり80円
2018年9月	1口当たり80円
2018年10月	1口当たり50円
2018年11月	1口当たり50円
2018年12月	1口当たり50円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ディバーシファイド・ボンド・ファンド クラスP分配型受益証券：

2018年1月	1口当たり50円
2018年2月	1口当たり50円
2018年3月	1口当たり50円
2018年4月	1口当たり50円
2018年5月	1口当たり50円
2018年6月	1口当たり50円
2018年7月	1口当たり50円
2018年8月	1口当たり50円
2018年9月	1口当たり50円
2018年10月	1口当たり50円
2018年11月	1口当たり50円
2018年12月	1口当たり50円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ディバーシファイド・ボンド・ファンド  
クラスPA分配型受益証券：

2018年1月	1口当たり8円
2018年2月	1口当たり8円
2018年3月	1口当たり8円
2018年4月	1口当たり8円
2018年5月	1口当たり8円
2018年6月	1口当たり8円
2018年7月	1口当たり8円
2018年8月	1口当たり8円
2018年9月	1口当たり8円
2018年10月	1口当たり8円
2018年11月	1口当たり8円
2018年12月	1口当たり8円

注15－投資対象売却にかかる実現純利益／（損失）の詳細

2018年12月31日に終了した年度中の投資対象売却にかかる実現純利益／（損失）の詳細については、以下の通りであった。

		実現利益	実現（損失）	実現純利益／ （損失）
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー日興ピクテ・グローバル・グローイング・マーケット・ファンド	日本円	544,775,312.00	(629,967,568.00)	(85,192,256.00)
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド	日本円	38,320,426,235.00	(31,207,379,091.00)	7,113,047,144.00
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー好配当世界公共株ファンド	米ドル	1,998,848.68	(1,428,681.08)	570,167.60
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・インカム・ストック・ファンド	日本円	412,670,505.00	(287,218,420.00)	125,452,085.00
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・エマージング・ソブリン・ファンド	日本円	37,750,877.00	(1,039,848,134.00)	(1,002,097,257.00)
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド	日本円	28,534,436,391.00	(20,481,977,701.00)	8,052,458,690.00
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーリソース・リッチ・カンTRIES・ソブリン・ファンド	日本円	863,485,957.00	(2,502,356,803.00)	(1,638,870,846.00)
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド	米ドル	5,763,141.80	(3,676,736.92)	2,086,404.88
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンダージャパニーズ・エクイティ・オポチュニティーズ	日本円	75,326,771.62	(35,470,085.99)	39,856,685.63
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーエマージング・エクイティ・ロウアー・ボラティリティ・ファンド	日本円	116,250,726.00	(59,794,222.00)	56,456,504.00
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ディバーシファイド・ボンド・ファンド	日本円	396,049,514.00	(864,779,367.00)	(468,729,853.00)
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーダイナミック・アロケーション・ファンド	日本円	54,811,628.00	(127,990,207.00)	(73,178,579.00)

注16－投資対象にかかる未実現純評価利益／（損失）の変動の詳細

2018年12月31日に終了した年度中の投資対象にかかる未実現純評価利益／（損失）の変動の詳細については、以下の通りである。

		未実現評価利益の 変動：	未実現評価（損失）の 純変動：	未実現純評価利益／ （損失）の変動：
ピクテ・グローバル・セレクション・ ファンドー日興ピクテ・グローバル・ グローイング・マーケット・ファンド	日本円	79,767,581.00	(482,990,486.00)	(403,222,905.00)
ピクテ・グローバル・セレクション・ ファンドーグローバル・ユーティリ ティーズ・エクイティ・ファンド	日本円	19,258,049,543.22	(71,413,584,746.22)	(52,155,535,203.00)
ピクテ・グローバル・セレクション・ ファンドー好配当世界公共株ファンド	米ドル	933,917.73	(2,950,845.11)	(2,016,927.38)
ピクテ・グローバル・セレクション・ ファンドーグローバル・インカム・ス トック・ファンド	日本円	160,173,696.00	(1,387,611,459.00)	(1,227,437,763.00)
ピクテ・グローバル・セレクション・ ファンドーグローバル・エマージン グ・ソブリン・ファンド	日本円	699,729,663.00	(458,666,517.00)	241,063,146.00
ピクテ・グローバル・セレクション・ ファンドー新興国ハイインカム株式 ファンド	日本円	8,508,778,709.00	(63,410,198,803.00)	(54,901,420,094.00)
ピクテ・グローバル・セレクション・ ファンドーリソース・リッチ・カント リーズ・ソブリン・ファンド	日本円	994,398,137.00	(3,097,731,142.00)	(2,103,333,005.00)
ピクテ・グローバル・セレクション・ ファンドーグローバル・ユーティリ ティーズ・エクイティ・カレン シー・ヘッジド・ファンド	米ドル	2,403,930.41	(4,440,039.67)	(2,036,109.26)
ピクテ・グローバル・セレクション・ ファンダージャパニーズ・エクイティ・ オポチュニティーズ	日本円	4,710,794.00	(169,708,352.00)	(164,997,558.00)
ピクテ・グローバル・セレクション・ ファンドーエマージング・エクイ ティ・ロウアー・ボラティリティー・ ファンド	日本円	39,812,460.00	(243,590,381.00)	(203,777,921.00)
ピクテ・グローバル・セレクション・ ファンドーグローバル・ディバーシ ファイド・ボンド・ファンド	日本円	63,260,795.00	(652,853,444.00)	(589,592,649.00)
ピクテ・グローバル・セレクション・ ファンドーダイナミック・アローケー ション・ファンド	日本円	24,789,475.00	(250,935,443.00)	(226,145,968.00)

注17－後発事象

年度末以降の事象はなかった。

## (3) 投資有価証券明細表等

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド  
投資有価証券およびその他の純資産明細表

2018年12月31日現在

(単位：日本円)

銘柄	通貨	数量	時価 (注2)	純資産 に対する 比率%
公認の証券取引所に上場されているまたは他の規制ある市場で取引されている譲渡性のある有価証券				
受益証券				
オーストリア				
ERSTE GROUP BANK	ユーロ	169,026.00	618,610,010.00	0.32
			618,610,010.00	0.32
バミューダ諸島				
CHINA ORIENTAL GROUP	香港ドル	21,110,000.00	1,382,033,411.00	0.71
COSAN 'A'	米ドル	774,700.00	738,213,763.00	0.38
			2,120,247,174.00	1.09
ブラジル				
AES TIETE ENERGIA	ブラジル・リアル	3,053,500.00	868,641,519.00	0.45
BANCO DO BRASIL	ブラジル・リアル	1,224,300.00	1,615,929,218.00	0.83
CIA DE CONCESSOES RODOVIARIAS	ブラジル・リアル	3,233,700.00	1,028,235,721.00	0.53
ESTACIO PARTICIPACOES	ブラジル・リアル	1,224,000.00	825,662,941.00	0.43
IRB BRASIL RESSEGUROS	ブラジル・リアル	619,600.00	1,468,130,724.00	0.76
ITAUSA INVESTIMENTOS ITAU N1	ブラジル・リアル	9,941.00	3,753,675.00	0.00
ITAUSA INVESTIMENTOS ITAU PFD	ブラジル・リアル	14,521,451.00	4,980,258,508.00	2.57
ITAUNIBANCO PFD	ブラジル・リアル	2,419,215.00	2,438,247,332.00	1.26
PETROBRAS PFD	ブラジル・リアル	1,434,600.00	923,738,011.00	0.48
VALE	ブラジル・リアル	1,335,291.00	1,933,396,980.00	1.00
			16,085,994,629.00	8.31
ケイマン諸島				
CHAILEASE HOLDING COMPANY	台湾ドル	7,016,478.00	2,433,952,743.00	1.26
CIFI HOLDINGS GROUP	香港ドル	24,990,000.00	1,460,508,131.00	0.75
FUTURE LAND DEVELOPMENT	香港ドル	22,182,000.00	1,670,359,237.00	0.86
LEE & MAN PAPER MANUFACTURING	香港ドル	20,053,000.00	1,870,646,930.00	0.96
LONGFOR GROUP HOLDINGS	香港ドル	6,548,000.00	2,152,627,680.00	1.11
SHIMAO PROPERTY HOLDINGS	香港ドル	6,433,500.00	1,889,026,210.00	0.97
WYNN MACAU	香港ドル	6,078,000.00	1,458,454,734.00	0.75
XINYI GLASS HOLDINGS	香港ドル	7,744,000.00	942,166,436.00	0.49
			13,877,742,101.00	7.15
チリ				
ENEL CHILE	チリ・ペソ	89,978,287.00	955,411,758.00	0.49
			955,411,758.00	0.49
中国				
ANHUI CONCH CEMENT 'H'	香港ドル	3,509,000.00	1,873,317,358.00	0.97
BANK OF CHINA 'H'	香港ドル	61,145,100.00	2,903,506,163.00	1.50
CHINA COMMUNICATION CONSTRUCTION 'H'	香港ドル	16,720,000.00	1,738,250,589.00	0.90

添付の注記は、本財務書類と不可分一体である。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド  
投資有価証券およびその他の純資産明細表  
2018年12月31日現在  
(単位：日本円)

銘柄	通貨	数量	時価 (注2)	純資産 に対する 比率%
中国 (続き)				
CHINA CONSTRUCTION BANK 'H'	香港ドル	90,458,000.00	8,209,635,811.00	4.24
CHINA MERCHANTS BANK 'H'	香港ドル	8,351,500.00	3,367,369,505.00	1.74
CHINA PACIFIC INSURANCE 'H'	香港ドル	5,560,200.00	1,980,216,931.00	1.02
CHINA PETROLEUM & CHEMICAL 'H'	香港ドル	34,432,000.00	2,704,073,237.00	1.39
CHINA SHENHUA ENERGY 'H'	香港ドル	11,540,500.00	2,782,186,899.00	1.43
CHINA VANKE 'H'	香港ドル	3,286,800.00	1,228,285,450.00	0.63
CHINA YANGTZE POWER 'A'	中国元	6,506,034.00	1,653,216,254.00	0.85
FUJIAN ZIJIN MINING 'H'	香港ドル	43,166,000.00	1,801,119,997.00	0.93
INDUSTRIAL & COMMERCIAL BANK OF CHINA 'H'	香港ドル	37,987,590.00	2,983,306,967.00	1.54
JIANGSU EXPRESSWAY 'H'	香港ドル	8,136,000.00	1,248,182,159.00	0.64
LUZHOU LAOJIAO 'A'	中国元	1,123,320.00	730,859,179.00	0.38
PICC PROPERTY AND CASUALTY 'H'	香港ドル	7,107,000.00	799,766,528.00	0.41
SINOTRANS 'H'	香港ドル	38,386,000.00	1,833,564,401.00	0.95
ZHEJIANG EXPRESSWAY 'H'	香港ドル	19,014,000.00	1,813,792,727.00	0.94
			39,650,650,155.00	20.46
キプロス				
TCS GROUP HOLDING 'A' GDR	米ドル	388,384.00	664,969,327.00	0.34
			664,969,327.00	0.34
ギリシャ				
GREEK ORGAN. FOOTBALL PROGNOSTICS	ユーロ	1,097,906.00	1,050,534,282.00	0.54
			1,050,534,282.00	0.54
香港				
CHINA MERCHANTS HOLDINGS	香港ドル	4,604,000.00	912,008,361.00	0.47
CNOOC	香港ドル	31,761,000.00	5,399,131,815.00	2.78
SHOUGANG FUSHAN RESOURCES GROUP	香港ドル	37,048,000.00	827,572,946.00	0.43
			7,138,713,122.00	3.68
ハンガリー				
MOL 'A'	ハンガリー・フォリント	2,231,957.00	2,696,039,233.00	1.39
OTP BANK	ハンガリー・フォリント	608,628.00	2,696,606,885.00	1.39
			5,392,646,118.00	2.78
インド				
COAL INDIA	インド・ルピー	2,176,950.00	826,031,989.00	0.43
NATIONAL HYDROELECTRIC POWER	インド・ルピー	20,420,574.00	836,803,348.00	0.43
			1,662,835,337.00	0.86
インドネシア				
BANK NEGARA INDONESIA 'B'	インドネシア・ルピア	16,104,900.00	1,084,421,292.00	0.56
BUKIT ASAM 'B'	インドネシア・ルピア	23,732,500.00	780,852,988.00	0.40
			1,865,274,280.00	0.96

添付の注記は、本財務書類と不可分一体である。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド  
投資有価証券およびその他の純資産明細表  
2018年12月31日現在  
(単位：日本円)

銘柄	通貨	数量	時価 (注2)	純資産 に対する 比率%
<b>ルクセンブルグ</b>				
TERNIUM ADR -SPONS. -	米ドル	462,190.00	1,369,072,006.00	0.71
			1,369,072,006.00	0.71
<b>マレーシア</b>				
CIMB GROUP HOLDINGS BHD	マレーシア・リンギット	12,879,130.00	1,958,125,259.00	1.01
			1,958,125,259.00	1.01
<b>メキシコ</b>				
CORPORACION INMOBILIARIA VESTA	メキシコ・ペソ	6,741,400.00	1,013,719,443.00	0.52
GFNORTE FINANCIERO BANORTE '0'	メキシコ・ペソ	4,605,700.00	2,433,149,925.00	1.25
GRUPO AEROPORT. DEL CENTRO NORTE 'B'	メキシコ・ペソ	2,452,800.00	1,308,979,527.00	0.68
WAL-MART DE MEXICO	メキシコ・ペソ	5,366,600.00	1,500,666,480.00	0.77
			6,256,515,375.00	3.22
<b>ポーランド</b>				
PZU - POWSZECHNY ZAKLAD UBEZPIECZEN	ポーランド・ズロチ	559,790.00	720,849,397.00	0.37
			720,849,397.00	0.37
<b>ルーマニア</b>				
FONDUL PROPRIETATEA GDR -SPONS. -	米ドル	1,088,409.00	1,257,511,928.00	0.65
			1,257,511,928.00	0.65
<b>ロシア</b>				
GAZPROM	ロシア・ルーブル	8,383,610.00	2,035,114,781.00	1.05
GAZPROM NEFT	ロシア・ルーブル	1,152,660.00	631,978,151.00	0.33
INTER RAO UES	ロシア・ルーブル	165,395,000.00	1,014,732,420.00	0.52
LUKOIL ADR -SPONS. -	米ドル	126,797.00	997,296,310.00	0.51
LUKOIL OIL COMPANY	ロシア・ルーブル	541,171.00	4,273,529,565.00	2.20
MOSCOW EXCHANGE	ロシア・ルーブル	5,211,130.00	667,535,634.00	0.34
ROSNEFT OIL COMPANY	ロシア・ルーブル	2,713,770.00	1,854,834,682.00	0.96
RUSHYDRO	ロシア・ルーブル	870,017,000.00	666,374,282.00	0.34
SBERBANK OF RUSSIA ADR -SPONS. -	米ドル	2,306,807.00	2,781,970,399.00	1.43
SBERBANK PFD	ロシア・ルーブル	11,037,299.00	2,895,832,305.00	1.49
SURGUTNEFTEGAS PUBLIC PFD	ロシア・ルーブル	19,939,600.00	1,242,245,585.00	0.64
			19,061,444,114.00	9.81
<b>シンガポール</b>				
BOC AVIATION 144A/S	香港ドル	2,190,300.00	1,783,205,668.00	0.92
			1,783,205,668.00	0.92
<b>スロベニア</b>				
NOVA LJUBLJANSKA BANKA GDR -SPONS. -	ユーロ	285,106.00	467,305,558.00	0.24
			467,305,558.00	0.24

添付の注記は、本財務書類と不可分一体である。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド－新興国ハイインカム株式ファンド  
投資有価証券およびその他の純資産明細表  
2018年12月31日現在  
(単位：日本円)

銘柄	通貨	数量	時価 (注2)	純資産 に対する 比率%
<b>南アフリカ</b>				
ABSA GROUP	南アフリカ・ランド	1,306,883.00	1,618,231,641.00	0.83
ASTRAL FOODS	南アフリカ・ランド	386,518.00	473,011,222.00	0.24
GROWTHPOINT PROPERTIES	南アフリカ・ランド	5,923,792.00	1,056,154,624.00	0.54
MONDI -NPV-	南アフリカ・ランド	685,326.00	1,623,408,661.00	0.84
NEDBANK GROUP	南アフリカ・ランド	607,241.00	1,276,506,844.00	0.66
SANLAM	南アフリカ・ランド	3,073,649.00	1,876,847,324.00	0.97
			7,924,160,316.00	4.08
<b>韓国</b>				
COWAY	韓国 ウォン	94,055.00	687,298,750.00	0.35
HYUNDAI MARINE & FIRE INSURANCE	韓国 ウォン	398,601.00	1,613,604,156.00	0.83
KB FINANCIAL	韓国 ウォン	560,509.00	2,570,283,342.00	1.33
SAMSUNG ELECTRONICS PFD NON-VOTING	韓国 ウォン	2,813,738.00	8,809,937,833.00	4.55
SHINHAN FINANCIAL GROUP	韓国 ウォン	912,543.00	3,563,641,291.00	1.84
SK TELECOM	韓国 ウォン	73,896.00	1,963,926,176.00	1.01
			19,208,691,548.00	9.91
<b>台湾</b>				
ACCTON TECHNOLOGY	台湾ドル	3,061,000.00	1,080,461,861.00	0.56
ASE TECHNOLOGY HOLDINGS	台湾ドル	3,620,457.00	755,616,000.00	0.39
CATCHER TECHNOLOGY	台湾ドル	1,258,000.00	1,013,286,732.00	0.52
CATHAY FINANCIAL HOLDING	台湾ドル	23,846,000.00	4,012,200,193.00	2.07
CHROMA ATE	台湾ドル	3,172,000.00	1,339,937,010.00	0.69
GLOBALWAFERS	台湾ドル	1,865,000.00	1,872,754,713.00	0.97
NAN YA PLASTICS	台湾ドル	8,334,000.00	2,252,525,129.00	1.16
NANYA TECHNOLOGY	台湾ドル	10,632,000.00	2,093,374,137.00	1.08
PRIMAX ELECTRONICS	台湾ドル	9,757,000.00	1,517,662,778.00	0.78
TAIWAN SEMICONDUCTOR ADR -SPONS. -	米ドル	658,015.00	2,708,658,114.00	1.40
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING	台湾ドル	7,390,000.00	5,965,683,125.00	3.09
WISTRON NEWEB	台湾ドル	1,739,676.00	497,604,556.00	0.26
YUANTA FINANCIAL HOLDING	台湾ドル	48,210,244.00	2,666,471,893.00	1.38
			27,776,236,241.00	14.35
<b>タイ</b>				
KIATNAKIN BANK -NVDR-	タイ・バーツ	6,300,000.00	1,410,498,779.00	0.73
LAND AND HOUSE -NVDR-	タイ・バーツ	28,515,850.00	954,042,669.00	0.49
PTT -FGN-	タイ・バーツ	13,874,100.00	2,156,795,330.00	1.11
SUPALAI -NVDR-	タイ・バーツ	15,588,500.00	958,786,693.00	0.49
TISCO FINANCIAL GROUP -NVDR-	タイ・バーツ	7,085,066.00	1,873,589,868.00	0.97
			7,353,713,339.00	3.79
<b>トルコ</b>				
TOFAS TURK OTOMOBIL FABRIKASI	トルコ・リラ	1,851,792.00	650,210,079.00	0.34
TUPRAS TURKIY PETROL RAFINERILERI	トルコ・リラ	423,166.00	1,024,869,423.00	0.53
TURKCELL ILETISIM HIZMET	トルコ・リラ	7,852,834.00	1,996,570,815.00	1.03
			3,671,650,317.00	1.90

添付の注記は、本財務書類と不可分一体である。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド  
 投資有価証券およびその他の純資産明細表  
 2018年12月31日現在  
 (単位：日本円)

銘柄	通貨	数量	時価 (注2)	純資産 に対する 比率%
アラブ首長国連邦 EMAAR DEVELOPMENT	U A E ・ ディルハム	6, 313, 378. 00	834, 050, 620. 00	0. 43
			834, 050, 620. 00	0. 43
イギリス EVRAZ	英ポンド	2, 986, 152. 00	2, 011, 589, 833. 00	1. 04
			2, 011, 589, 833. 00	1. 04
投資有価証券合計			192, 737, 749, 812. 00	99. 41
現金預金			928, 567, 488. 00	0. 48
その他の純資産			224, 878, 278. 00	0. 11
純資産合計			193, 891, 195, 578. 00	100. 00

添付の注記は、本財務書類と不可分一体である。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド  
投資有価証券の地域別分類および業種別分類  
2018年12月31日現在  
(純資産に対する比率%)

地 域 別 分 類		業 種 別 分 類	
中国	20.46	銀行および金融機関	20.68
台湾	14.35	電子技術および電子設備	14.22
韓国	9.91	持株および金融会社	13.53
ロシア	9.81	石油	8.32
ブラジル	8.31	石油およびガス	5.05
ケイマン諸島	7.15	鉱業および鋼鉄製品	4.94
南アフリカ	4.08	不動産関連銘柄	4.47
タイ	3.79	保険	4.36
香港	3.68	交通および運送	3.69
メキシコ	3.22	建設および建築資材	3.29
ハンガリー	2.78	公益事業	2.59
トルコ	1.90	通信	2.04
バミューダ諸島	1.09	ステンレス・スチール	1.71
イギリス	1.04	その他の業種	1.69
マレーシア	1.01	外食	1.29
インドネシア	0.96	化学	1.16
シンガポール	0.92	輸送	0.95
インド	0.86	梱包業	0.84
ルクセンブルグ	0.71	小売りおよびスーパーマーケット	0.77
ルーマニア	0.65	金融	0.65
ギリシャ	0.54	コンピューターおよび事務機器	0.56
チリ	0.49	公共施設／設備	0.49
アラブ首長国連邦	0.43	貴金属および宝石	0.43
ポーランド	0.37	農業および漁業	0.38
キプロス	0.34	タバコおよび酒類	0.38
オーストリア	0.32	環境サービスおよびリサイクル	0.35
スロベニア	0.24	自動車	0.34
	99.41	食品および清涼飲料	0.24
			99.41

添付の注記は、本財務書類と不可分一体である。

## IV. ファンドマネージャー・レポート

### 投資環境について

MSCI エマージング・マーケット指数により評価した場合、2018年12月の新興国市場の株価は約-7%の下落となりましたが、MSCI ワールド指数で約-11%の下落となった先進国市場は上回りました（騰落率はいずれも日本円ベース）。これにより、2018年の新興国市場のパフォーマンスは先進国市場の約-13%に対して-19%（日本円ベース）となりました。

当期の新興国市場の中では南米の下落幅（-12%）が相対的に小さな程度に留まりました。これはある程度の安心感をもたらしました。その主たる要因は小幅な下落に留まったブラジル株式で（約-6.5%）、ジャイル・ボルソナロ新大統領による市場重視の政権への期待感が株価に反映されました。一方、メキシコ（約-19.5%）は選挙を巡る不透明感から非常に厳しい1年となりました。

アジア（日本を除く）のリターンは-18.5%で、問題の多い1年となりました。当期の大半を通じて貿易摩擦を巡る緊張の高まりと中国の経済成長に対する懸念が重石となり、中国は約-22.5%下落しました。アジア（日本を除く）の中ではインドが、2019年5月の選挙へ向けて不透明感があつたものの約-10%と比較的小幅な下落に留まりました。インドはグローバルに統合された経済圏から得る利益が比較的小さいことが好感され、他のアジア（日本を除く）の国と比べて相対的に有望な投資対象地域であると捉えられ始めました。

EMEA（ヨーロッパ、中東、アフリカ）もまた低調で、約-20%の下落となりました。ロシア市場が約-8%と比較的小幅な下落に留まったのに対し、経常赤字や通貨安、政治的支援を巡る懸念など、年間を通じた政治の不透明感や経済の混乱が響き、トルコ株式は約-46%と大幅に下落しました。

セクター別では、エネルギーと公益事業が市場全体をアウトパフォームしたのに対し、一般消費財・サービスとコミュニケーション・サービスは不振でした。

当期のポートフォリオは新興国市場指数のパフォーマンスを上回りました。銘柄選択が苦戦したものの、配分効果は好調でした。

### サブ・ファンドのパフォーマンス

ファンドの米ドル建 毎月分配型 クラスM受益証券は暦年で-14.68%の下落となりましたが、約-19%の下落となった新興国市場指数は上回る結果となりました（騰落率はいずれも日本円ベース）。

ファンドの投資対象は相対的に配当利回りが高い銘柄です。当期はテンセント、ナスパースやバイドゥなど無配または配当利回りが非常に低い銘柄の多くが低調な推移となりましたが、これらの銘柄は配当利回りがファンドの投資方針に沿った水準に届かず、組み入れてはいませんでした。これらがすべてコミュニケーション・サービスのセクターの銘柄だったため、同セクターのアンダーウェイトは配分効果から見てプラスの要因となりました。

また、エネルギー・セクターのオーバーウェイトが相対リターンを押し上げました。エネルギーの個別銘柄ではCNOOCのパフォーマンスが好調でした。同社はキャッシュフローが潤沢で、原油の見通しが当面不透明ではあるものの、バリュエーションが非常に魅力的です。さらに（強固なキャッシュフロー創出と関連する）配当利回りは、業績拡大に支障をきたすほどの水準ではなく、この先数年間で同

社は原油生産を拡大できるはずで

不動産の組入れも、銘柄選択を中心に相対リターンを押し上げました。個別銘柄で好調だったのは、ロンフォー・グループ・ホールディングスで、同社はこれまで業績の伸びが非常に良好で、財務状態が健全です。同社は投資適格格付を付与されている数少ない完全民営の不動産開発業者であり、競合他社と比較して低い資金調達コストによる恩恵を受けています。さらに、立地は大都市および地方都市に集中しているため、その事業内容の質の面でも評価されます。

素材セクターの組入れもサブ・ファンドの相対リターンを支え、ロシアの鉄鋼メーカーのエブラズ等の銘柄のパフォーマンスが好調でした。コモディティ価格の良好な見通しが強まったことを受け、同社は配当性向の引き上げを始めました。当期、フリーキャッシュフローの約100%を配当として払い出したことは、配当利回りを重視する観点からは非常に評価されます。

相対リターンのマイナス要因となった組入れに目を転じると、情報技術の組入れが不振でした。一部の銘柄（TSMC等）は好調なパフォーマンスを収めました。プリマックス・エレクトロニクス等の銘柄の保有が下落の要因になりました。同社はパソコンやスマートフォン、その他の事業用機器の部品を製造する台湾を拠点とする企業です。同社はスマートフォンに関連の下落の影響を受けましたが、何より株価が割安な水準まで下落したという点から投資妙味があると判断し、同銘柄の保有を続けています。

## 市場の展望

ファンドは、真に高水準で持続的な配当利回りを提供する新興国株式に焦点を当てます。ファンドは、配当支払を持続可能とするビジネスモデルを有する企業への投資を目指すとともに、財務状態の強さや見通しの好転、支払原資の維持能力に着目します。また、配当利回り以外の指標に基づき割安な銘柄を選択するなど、割高な水準での投資を避けることも目指します。

このスタイルはここ数年注目されず、実際に2013年以降は持続的なアウトパフォーマンスを見せていません。一方、最近では中国関連のインターネット銘柄の一部が精彩を欠き始め、これらのハイテク銘柄主導の市場の下落を受けて配当利回りが高い企業のパフォーマンスが相対的に好転し始めています。

新興市場のバリュエーションは投資興味を引くものであると見られます。新興国市場の株価収益率（来期予想ベース）は11.3倍で、株価純資産倍率が1.47倍で取引され、この水準は先進国市場と比べてそれぞれ21%、38%割安となっています。

地政学上の緊張の高まりや、米ドル高、（主に経常赤字に関連する）個別国の深刻な事態は、市場心理を明らかに損なっています。その背景にあるのが戦略的な競争の激化が見込まれることで、貿易問題の解決より長期化するおそれがあります。

一方で、中長期的には新興国の経済成長見通しがなお堅調であると見ています。また、各国が実行に移すことができる戦術的な「自力」対策もあります。最近の例では、所得税減税や預金準備率の引き下げ、地方政府に対する貸付制限の緩和などの、中国の多角的な刺激策が挙げられます。

トップダウンによる通貨見通しは持ちませんが、米国の国内総生産が下方修正され始めると考えており、これに伴い相対的な米ドル安が進むことにより、新興国市場は落ち着きを取り戻すことも考えられ

ます。

株価変動が大きくなることも考えられますが、株価が大きく下落した際は、割安な水準まで値下がりした優良銘柄を買い付ける良好な投資機会となる可能性があります。

投資顧問会社により 2019年1月

過去の運用実績は、現在および将来の運用成果を示唆するものではありません。

## V. お知らせ

該当事項はありません。